

SMBC日興証券PRESENTS



HOPE2022 CONCERT

ね
みんなの「いい音」で がん治療研究を応援しよう!

「みんなの力で、がんを治せる病気に」を目指して活動するdeleteCと新日本フィルハーモニー交響楽団がコラボ!ワールドキャンサーデーにスペシャルなコンサートを開催します。

日 時 2022年2月4日(金) 19:00~20:30(開場18:15~)
会 場 すみだトリフォニーホール(小ホール)

東京都墨田区錦糸1-2-3

奏 者 新日本フィルハーモニー交響楽団

伝田正秀、堀内麻貴、中恵菜、長谷川彰子、藤井将矢、腰野真那

チケット料金 3,000円(税込) ※チケット代はがん治療研究の寄付に充てられます。

購入方法 新日本フィルハーモニー交響楽団のホームページより
詳細をご確認のうえ、ご購入ください。

URL: www.njp.or.jp



内 容 トークと音楽で、未来への想いをカタチにします

- ・第1楽章 エソラゴトを描こう ~あかるく かるく やわらかく~
- ・第2楽章 思いカタチに ~みんなで選んだ曲と一緒に~
- ・第3楽章 希望 ~届け!思い~

\\楽曲演奏のほか、
みんなで選ぶ1曲や、
メッセージ紹介まで
企画盛りだくさん!!

演 奏 曲 J.シュトラウスII:ポルカ・シュネル『雷鳴と電光』、HOPE ほか

<主催> 新日本フィルハーモニー交響楽団
<共催> すみだトリフォニーホール
<特別協賛> SMBC日興証券株式会社
<企画> NPO法人 deleteC



©K.Miura

みんなの力で、がんを治せる病気に

今年もdeleteCは2022年1月30日に行われるオンラインイベント「deleteC2022-HOPE-」にて、皆様にご協力いただき集まった寄付金をがん治療を研究する、2人の医師・研究者にお渡し、新たな応援企画を発表します。この応援の輪を広げる新たな企画として、2月4日のワールドキャンサーデーにみんなの「いい音（ね）」でがん治療研究を応援する演奏会を開催します。チケット代金が寄付になるだけでなく、deleteCの世界観を新日本フィルハーモニーの演奏者が音楽で表現しご来場の方々に体感していただきます。演奏予定の曲は大人も子供も楽しめるおなじみのものばかり！皆さんに演奏する曲を選んでいただくJUKEBOX企画もあります。ぜひこの機会に、がんを治せる病気にする未来図=エソラゴトをdeleteCと一緒に描いてみませんか？

新日本フィルハーモニー交響楽団 New Japan Philharmonic



1972年、指揮者・小澤征爾のもと自主運営のオーケストラとして創立。97年、すみだトリフォニーホールを本拠地とし、日本初の本格的フランチャイズを導入。定期演奏会のほか、地域に根ざした活動を行う。99年、小澤征爾が桂冠名誉指揮者就任。16～21年、指揮者・上岡敏之が音楽監督を務めた。音楽家・久石譲との「新日本フィル・ワールド・ドリーム・オーケストラ」でも幅広い人気。2022年、創立50周年を迎え、様々な記念演奏会を開催予定。 公式ウェブサイト：
www.njp.or.jp



ヴァイオリン
伝田正秀



ヴァイオリン
堀内麻貴



ヴィオラ
中恵菜



チェロ
長谷川彰子



コントラバス
藤井将矢



パーカッション
腰野真那

<メッセージ>

こういった価値あるイベントに音楽で参加できますことを大変光栄に思います。1日も早く、がんが治せる病気になるように、祈りと希望を込めて演奏いたします。心に温かな光を感じていただけるようなひとときになりますように。

SMBC日興証券株式会社

<メッセージ>

がんを治せる病気にするをテーマに、医師や研究者、患者だけでなく、誰もががん治療研究という希望の種を応援できる仕組みを作っているdeleteC。SMBC日興証券はdeleteCの活動に賛同し、その取り組みを支援してまいります。

いっしょに、明日のこと。
Share the Future



SMBC日興証券

特定非営利活動法人deleteC



deleteCは、個人、企業、組織などの立場を越え、がんを治せる病気にしたいという想いを自由に意思表示することで、誰もががん治療研究を応援できる仕組みをつくり、がん治療研究への寄付と啓発を通じて、1日でも早く「がんを治せる病気にする日」を手繰り寄せることに貢献します。寄付先となるがん治療研究については、公募を実施し、がん臨床試験の専門的知見を有する医師のほか、寄付先は毎年「deleteC 2022 -HOPE-」(QRコードよりご覧いただけます)にて発表いたします。



新型コロナウイルス感染症拡大防止にご協力をお願いいたします。
<https://www.njp.or.jp/news/19870>